

論説文の読解 (都市・学び)

P. 8
P. 9

標準

8/5 (月)

- (1) ③ (から) ⑥
A ア B ウ

(4) ③ 例 食事は椅子だけでなく床に座って食べることもある

(5) ③ 例 風呂は木の浴槽で暗くて少し怖いこともある (順不同)

(7) ③ 例 自分で調べて発見して納得し、新しい「知識」を自前でつくりあげるときのように、大きな感動を伴う場合。

- (7) ③
E

△表題 あなたの言葉で答えよう

例 幼いころ、ストープでやけどをした弟は、ストープは危険だと学び、それ以来しばらく近づかなかった。

○解説○

(1) 一人の赤ん坊の例を述べている段落をすべてとらえる。⑥段落は、⑤段落までの体験からその子が「知識」をつくりあげる例を述べているのであてはまるが、

⑦段落は、具体例ではなく筆者の見解を述べているのであてはまらない。

(2) A 前の「とまどったこと」の例をあとで挙げていることから考える。

(3) 一般的に「知識」とは、高いレベルのものだと考えられがちだが、ここでの例のように赤ん坊が体験から得ていくものも、筆者は「知識」と説明したかったもので、「」をつけたのである。

(4) 文章中にある「この子」が体験したことは、「食事」「風呂」「猫」であることを押さえ、そのうち「猫」の体験は、はじめての体験から新しい「知識」をつくりだした例なので、――線②をつくりだした例とは区別されることに注意する。

(5) 直前の文に「学び」が深いほど、感動が大きい」とあることを押さえ、「学び」と「感動」を関連つけて述べた部分のある⑨段落からとらえて、まとめる。

(6) ⑧段落に「これを『学ぶ』といっているのだ」とあることをとらえる。⑨段落からは「学び」の意味を理解した上での内容に話題が変わっている。

(7) Eの内容は、文章全体と⑨段落で述べていることと合っている。

古文の読解

P. 23

標準

- ② (1) ① うれうる ④ いいしゆえ

- (2) A ウ

(4) ② 例 小猿二匹に痛い頭をもらんでもらい、気持ちがよかったという夢。

△表題 あなたの言葉で答えよう

例 頭痛を治すという柏原明神にお参りしてもらったおかげで、神の使いが来ていやしてくれたから。

○解説○

(2) 前で「神社へ祈願しなさい」と言いながら、あとで「私が代わりに参詣して願をかけている間、信心しなさい」と言っている事情をとらえる。

(4) 「思はず眠りしに」と「頭痛全快して目覚める頃」の間のできごとを読み取ってまとめる。

(5) 代わりに参詣に行った男は、社殿の前にたくさん猿の絵が掲げられていたこと、頭痛に悩んでいた男の猿の夢とを結びつけて考えたのである。